

事業概要：滋賀の観光産業における“新”観光力創出プロジェクト

申請者	東近江市、滋賀県ほか4自治体 ※					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費) ※本市事業分のみ	39,533千円 (17,100千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野(大項目)	観光振興(DMO)等の観光分野
目的・効果	社会環境や人々の価値観の変化に合わせて、柔軟に観光関連産業が変化し、その経済効果が県内各地に及ぶことで、地域経済が活性化できるように、観光産業強化の側面から新しい観光力を創出し、持続可能な観光地へのさらなる成長を目指す。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	【事業概要】 「刷新力」「獲得力」「連結力」の3つの新しい観光力を創出することで、観光産業を強化し、本県の持続可能な観光地づくりを推進する。					 	
	【ソフト事業】 ・「鈴鹿の森の文化」魅力発信事業(委託料) 12,100千円 ・人流データを活用した観光地分析及び周遊促進事業(委託料) 5,000千円 ※※以下、県または他市で実施している事業※※ ・国内観光活性化事業(補助金) 76,642千円 ・インバウンド誘客力向上事業(補助金) 60,034千円 ・大津市三大祭事業補助金 16,153千円 ・観音文化の「体験」と「交流」による承継を支援(負担金) 1,940千円 ・外国人観光客の誘客と受入れ体制の強化を支援(委託料) 5,360千円 ・HMDシステムでの普及啓発業務 770千円 ・自転車活用推進人材育成等支援業務(委託料) 297千円						 
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値 ※県全体での目標設定	① 観光消費額(+510億円) ② 延べ宿泊者数(+56万人) ③ 外国人延べ観光入込客数(+29.3万人)						

※ 東近江市、滋賀県、大津市、長浜市、近江八幡市、守山市の広域連携事業